

# 伊勢湾貧酸素情報（第 1 報）

三重県水産研究所 鈴鹿水産研究室

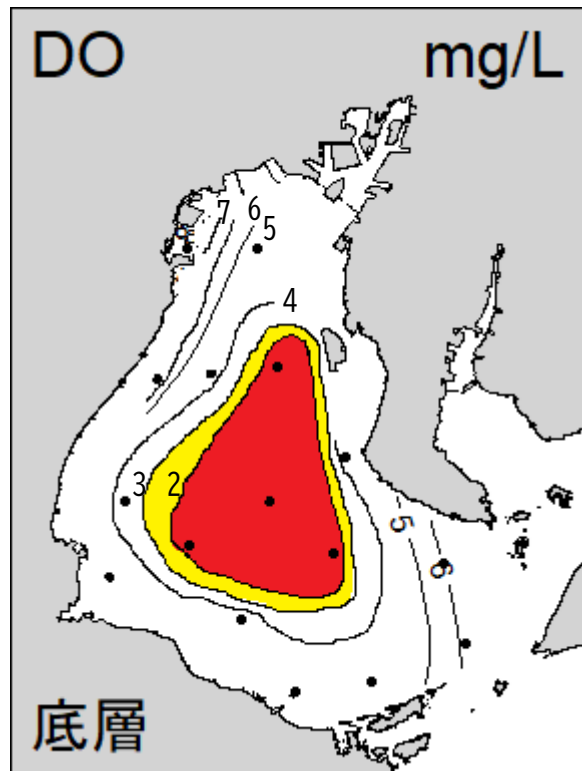
伊勢湾の底層では海水中の溶存酸素濃度が低下しており、湾中央部で 2 mg/L 以下の貧酸素水塊が確認されました。

## 6 月 1 日の調査結果

6 月 1 日の漁業調査船「あさま」の浅海定線観測によると、水温は表層で 21.5～23.5℃、10m で 17.5～20.3℃、底層で 14.8～20.0℃の範囲にあり、平年と比べて表層、10m、底層共にやや高めとなっていました。

DO（溶存酸素濃度）は表層で 7.4～13.2 mg/L、10m で 5.6～8.2mg/L、底層で 1.8～7.6 mg/L の範囲にあり、平年と比べて表層はやや低め、10m は平年並、底層はやや高めとなっていました。

今後、海水温の上昇に伴って有機物の分解が進むと、貧酸素水塊の範囲がさらに広がる可能性があります。今後の操業にあたっては、貧酸素水塊の動向に十分に注意してください。



底層貧酸素水塊分布図